

焦点は戦国時代から江戸時代

5月29日(月)、

町たんけんとして、**3年生町たんけん No2**で、**三杜神社・竜王用水・聖牛・竜王河原宿・道祖神**などを見学しました。

三杜神社は、「おみゆきさん(御幸祭)」と呼ばれる祭りが毎年4月15日に行われます。昔、水害の多かった土地で、特に竜王にある釜無川は災害に悩まされていました。平安時代に朝廷から県内の一宮、二宮、三宮が水防祈願を命じられて行われたのが始まりだとされています。

戦国時代の武田信玄の時代には本格的な治水工事が行われ、**その堤防は「信玄堤(しんげんづつみ)」**と言われています。その頃、信玄堤の完成にともなって、堤防ぞいにつくられた竜王河原宿は、税金をはらわなくてもよいという特典を与えて、周辺の村から移住者をつのったものでした。

